

常民文化史料館 展示室11月1日開館

土器・農具・民俗資料を公開

緒立の常民文化史料館の展示室をプレハブから永久建築に建て替え、十一月一日に開館します。経費は一千三百万円で、工事は七月中旬から行っていました。新たに完成した展示室は、木造かわらぶき二階建てで、壁は内外とも白木の板を使い、隣の旧武田家(史料館)にマッチするように造っています。面積は一、二階合わせて一九〇平方メートルで、以前のものより約三〇平方メートル増えました。

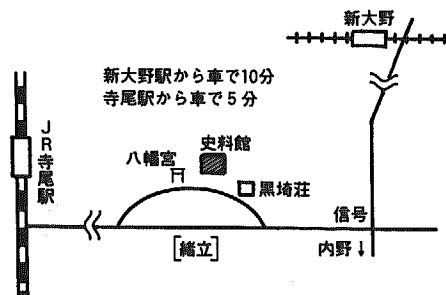
一階には緒立遺跡から発掘した土器などの遺物と、くわやすきなどの農耕用具、二階には昔の衣類や食器時計、ランプなどの日用品が展示されています。池乗ミヤさんから寄贈されたびょうぶも飾っています。

また、史料館として使っている旧武田家は、昭和四十七年四月に開館したもので、町指定文化財になっています。そのほか、町指定文化財として公開しているものは、せんば(有形民俗文化財)、黒鳥村諸色書上帳(古文書)、緒立土器(考古)です。※表紙写真

資料館は、一千点以上の民俗資料や農具などを所蔵しています。その中から代表的なものを展示しました。展示品の説明を希望されるかたは、管理人の山際佐九一さんか山際藤吉さんにお申し出ください。

なお、昨年の来館者は一千八百八十八人で、町内はもとより、東京や関西方面からも訪れています。

展示室外観



開館時間…午前9時～午後4時
休館日…毎週月曜日
入館料…大人(高校生以上)100円
子供(中学生以下)50円
※団体(20人以上)割引
きあり(2割引き)
所在地…黒埴町黒鳥5996
問い合わせ…史料館☎377-4146
教育委員会☎377-5211

議会 だより

9月定例会

町議会9月定例会は9月13日(火)から22日(水)まで開かれました。7議案を審議し、すべて可決しました。主なものは昭和62年度のガス水道事業会計の決算認定、63年度一般会計の補正予算案などです。請願は2件、陳情は3件上程され、すべて採択されました。また意見書を4件、関係機関へ提出しました。一般質問には7人の議員が立ち、教育問題、黒埴荘の移転、国庫補助、道路・交通安全問題などについて町長にたずねました。なお、最終日に昨年9月に設置された綱紀粛正調査特別委員会の委員長報告がなされました。

日程

9月13日(火)
会期の決定、議案の上程、議案の説明、質疑、討論と採決(議案第35、36、40、41号) 委員会付託(議案第37～39号) 請願・陳情の上程、質疑、委員会付託。
14日(水) 総務文教委員会
15日(木) 休会
16日(金) 産業建設委員会
17日(土)18日(日) 休会
19日(月) 厚生企業委員会
20日(火) 一般会計予算審査特別委員会
21日(水) 一般質問
22日(木) 委員長報告、質疑、討論、採決(議案第37～39号)、請願・陳情の審査報告、質疑、討論、採決、綱紀粛正調査特別委員会報告

ガス水道事業会計決算案 など7議案を審議、可決 綱紀粛正調査委の報告書が提出

■黒埴町教育委員会委員の任命について(議案第35号、36号)
田代和彦氏(上山田・66歳)の再任と梅津貞吉氏(寺地下・60歳)を新たに任命することについて同意を得た。

■63年度一般会計補正予算(第4回)(38)
一億一、一九〇万八千円増額し総額四十二億九、三〇万五千円とした。
◎補正された主なもの
老人送迎用マイクロバス購入九八〇万円、(株)新潟ふるさと村出資金二、〇〇〇万円、町道補修費一、〇〇〇万円、町道改良舗装工事費、五〇〇万円、都市下水道工事費二、〇〇〇万円、トレーニングマシン購入費五五〇万円。

■62年度水道事業会計決算認定について(40)
六ページをご覧ください。

提出者 興野四区自治会長 粕谷欽二
図の私道(幅員6m、長さ100m余)を町へ寄付すること、町道認定のうえ早期舗装を実施していただきたい。

すべて採択されました。
■町道認定及び舗装整備に関する請願書(請願第8号)

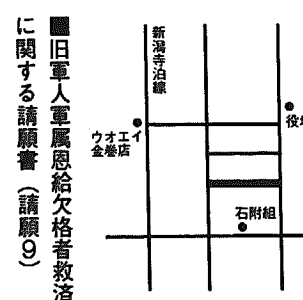
提出者 新潟県恩欠連盟黒埴支部 田沢昌平 ほか17人
平和祈念事業特別基金に関する法律が制定され、基金を通じ今次大戦における戦争犠牲による労苦を慰藉する措置が講じられることになったが、旧軍人軍属恩給資格者にも感謝状、慰労品、交付国債による基金の特別事業として、個別に慰藉の措置を講ずるようお願いします。

提出者 新潟県教育費国庫負担制度の現行制度の維持に関する陳情書(陳情3)
提出者 新潟県教職員組合西蒲原支部 支部長 鈴木義則 ほか1人
義務教育費国庫負担制度を堅持し、同制度の基本である「教育の機会均等」と、その水準の維持向上を図る「ために一九八九年度予算編成にむけて事務職員・学校栄養職員の人員費を同制度から除外しないよう、意見書を関係行政官庁に提出していただきます。

■黒埴町高額療養費資金貸付基金条例の一部改正について(37)
高額療養費資金貸付が増額しているため、黒埴町高額療養費資金貸付基金条例第2条で基金の額三〇〇万円を四〇〇万円に改めた。

■63年度国民健康保険特別会計補正予算(第一回)(39)
すべて採択されました。

■旧軍人軍属恩給資格者救済に関する請願書(請願9)



提出者 新潟県恩欠連盟黒埴支部 田沢昌平 ほか17人
平和祈念事業特別基金に関する法律が制定され、基金を通じ今次大戦における戦争犠牲による労苦を慰藉する措置が講じられることになったが、旧軍人軍属恩給資格者にも感謝状、慰労品、交付国債による基金の特別事業として、個別に慰藉の措置を講ずるようお願いします。

提出者 新潟県教育費国庫負担制度の現行制度の維持に関する陳情書(陳情3)
提出者 新潟県教職員組合西蒲原支部 支部長 鈴木義則 ほか1人
義務教育費国庫負担制度を堅持し、同制度の基本である「教育の機会均等」と、その水準の維持向上を図る「ために一九八九年度予算編成にむけて事務職員・学校栄養職員の人員費を同制度から除外しないよう、意見書を関係行政官庁に提出していただきます。

■抜本的な私学助成制度確立と高校の教育条件改善を求め